

廃校施設の活用状況

(平成19年10月1日)

施設の名称	学校法人国際学園 星槎国際高等学校	市町村名	芦別市
-------	-------------------	------	-----

概要

- ・用途：広域通信制高等学校
- ・活用開始年月日：平成11年4月1日
- ・廃校年月日：平成8年3月31日
- ・旧学校名：頼城中学校



建物

- ・構造：鉄筋コンクリート造2階建一部木造
- ・建築面積：2,420.18㎡
- ・延床面積：3,768.38㎡

運営主体

- ・名称：学校法人国際学園
- ・形態：学校法人

運営状況

- ・主な利用者：44名(本部校入学生)
- ・利用者数：1400名(スクーリング)

事業内容・活動状況等

「学習障害 - LD」のための広域通信制高等学校の本部校として設立
家庭での自学自習が中心となる通信制の枠を可能な限り取り払い、札幌、当別、仙台、郡山、立川、横浜、鴨居、厚木、浜松、富山、福井、大阪、広島、福岡、福岡西、沖縄など16ヶ所に学習センターを設置。教職員及び地域社会との交流を日常的に実現。

本部校となる芦別市本部校は集中スクーリング会場を兼ね、年間約1400名の生徒が宿泊に活用している。



場所・連絡先

- ・住所：芦別市緑泉町5-12 星槎国際高等学校本部校
- ・アクセス：中央バス芦別ターミナル下車 ターミナルから車で15分
- ・Tel / Fax：0124-25-5001 / 0124-25-5005
- ・電子メール：ashibetsu@seisa.ed.jp
- ・ホームページ：http://www.seisa.ed.jp